



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月4日

上場会社名 株式会社パーカーコーポレーション 上場取引所 東
コード番号 9845 URL <https://www.parkercorp.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 里見 嘉重
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理本部長 (氏名) 吉村 和正 TEL 03-5644-0600
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	17,335	2.5	1,611	49.8	1,813	65.4	1,251	67.6
2025年3月期第1四半期	16,904	16.6	1,075	0.9	1,096	△6.7	746	△53.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 204百万円 (△90.3%) 2025年3月期第1四半期 2,108百万円 (△8.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	50.03	—
2025年3月期第1四半期	29.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	69,405	48,354	65.5
2025年3月期	70,853	48,477	64.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 45,442百万円 2025年3月期 45,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,000	△1.4	4,800	△2.3	5,000	12.0	3,400	20.9	135.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	26,801,452株	2025年3月期	26,801,452株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,778,841株	2025年3月期	1,778,841株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	25,022,611株	2025年3月期1Q	25,014,846株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、一部地域で緩やかな回復が見られたものの、地政学的リスクの長期化や各国の金融政策の動向により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。日本経済においては、賃上げを背景とした個人消費の持ち直しが期待される一方、エネルギー価格や原材料価格の高止まりが続き、景気の先行きは予断を許さない状況が続いております。

当社グループの主要取引先である自動車業界では、米国における関税政策の動向が不確定要素となっております。これにより、今後の収益計画や生産体制の見直しが迫られる可能性があり、業界全体として予断を許さない状況が続いております。一方、国内の新車販売は、全体として底堅く推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は17,335百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は1,611百万円（同49.8%増）、経常利益は1,813百万円（同65.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,251百万円（同67.6%増）となりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	16,904	17,335	430	2.5
営業利益	1,075	1,611	535	49.8
経常利益	1,096	1,813	717	65.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	746	1,251	504	67.6

セグメントごとの経営成績につきましては、次のとおりであります。

・機械部門

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	716	1,111	395	55.1
営業利益	55	170	115	209.0

国内の食品・製粉業界向け設備の輸入販売は堅調に推移しました。また、自動車業界向け設備の製造販売においては、前期からの繰越案件の検収も完了したことから、増収増益となりました。

当部門の売上高は、1,111百万円（同55.1%増）、営業利益は170百万円（同209.0%増）となりました。

・化成品部門

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	7,998	7,196	△802	△10.0
営業利益	281	524	243	86.4

自動車業界向けの製造販売は、北米・中国市場の不振の影響を受け減収となりましたが、原材料価格の安定化や不採算部門の縮小により製造原価の低減が進んだことで、増益となりました。

当部門の売上高は7,196百万円（同10.0%減）、営業利益は524百万円（同86.4%増）となりました。

・化学品部門

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	1,563	1,615	51	3.3
営業利益	81	123	42	52.4

一般工業用ケミカル及び特殊ケミカルの製造販売では、国内市場での緩やかな回復基調により増収となりました。海外市場におきましては、原材料価格の安定化が増益に寄与いたしました。

当部門の売上高は1,615百万円（同3.3%増）、営業利益は123百万円（同52.4%増）となりました。

・産業用素材部門

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	4,213	5,036	823	19.5
営業利益	406	561	154	38.0

自動車用防音材の製造販売は、主要顧客である自動車メーカー各社の生産台数が前年同期に比べて回復基調で推移したことを背景に、受注が堅調に拡大いたしました。また、家電用防音材の製造販売は、記録的な猛暑を背景にエアコンの販売が好調であったことにより増収増益となりました。

当部門の売上高は5,036百万円(同19.5%増)、営業利益は561百万円(同38.0%増)となりました。

・化工品部門

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	1,619	1,622	3	0.2
営業利益	193	194	1	0.6

海外での電子産業用ファインケミカルの製造販売は堅調に推移しましたが、国内カーケアケミカルの製造販売は、主に週末の天候不順などが影響し低調な推移となりました。

当部門の売上高は1,622百万円(同0.2%増)、営業利益は194百万円(同0.6%増)となりました。

・その他部門

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前期比(%)
売上高	793	752	△41	△5.2
営業利益	57	35	△21	△37.5

その他部門は主に化学原料の輸出入が減少し、低調に推移しました。

当部門の売上高は752百万円(同5.2%減)、営業利益は35百万円(同37.5%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,448百万円減少し、69,405百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少(699百万円)、商品及び製品の減少(250百万円)、原材料及び貯蔵品の減少(254百万円)、有形固定資産の減少(208百万円)によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ1,325百万円減少し、21,050百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少(780百万円)、未払法人税等の減少(215百万円)、その他流動負債の減少(107百万円)によるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ123百万円減少し、48,354百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加(939百万円)がありましたが、為替換算調整勘定の減少(1,205百万円)によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結会計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、前回公表の計画(2025年5月12日付決算短信)に修正はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,904	21,205
受取手形及び売掛金	15,000	14,918
商品及び製品	5,206	4,955
仕掛品	503	504
原材料及び貯蔵品	2,757	2,502
その他	2,567	2,433
貸倒引当金	△43	△3
流動資産合計	47,896	46,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,393	12,225
減価償却累計額	△8,065	△7,936
建物及び構築物(純額)	4,327	4,289
機械装置及び運搬具	11,630	11,424
減価償却累計額	△9,913	△9,689
機械装置及び運搬具(純額)	1,717	1,734
土地	7,308	7,221
リース資産	2,045	1,969
減価償却累計額	△1,413	△1,417
リース資産(純額)	632	551
建設仮勘定	437	378
その他	4,561	4,575
減価償却累計額	△4,069	△4,044
その他(純額)	491	530
有形固定資産合計	14,915	14,706
無形固定資産		
のれん	103	77
借地権	263	250
その他	184	176
無形固定資産合計	551	504
投資その他の資産		
投資有価証券	5,400	5,694
長期貸付金	236	230
繰延税金資産	408	400
その他	1,530	1,436
貸倒引当金	△85	△85
投資その他の資産合計	7,490	7,676
固定資産合計	22,957	22,887
資産合計	70,853	69,405

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,512	7,732
短期借入金	2,364	2,350
1年内返済予定の長期借入金	1,529	1,529
リース債務	419	333
未払法人税等	953	737
賞与引当金	1,001	827
その他	2,959	2,852
流動負債合計	17,740	16,362
固定負債		
長期借入金	421	414
リース債務	573	521
繰延税金負債	1,373	1,470
役員退職慰労引当金	143	149
退職給付に係る負債	2,025	2,033
資産除去債務	33	32
その他	64	65
固定負債合計	4,635	4,688
負債合計	22,375	21,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201	2,201
資本剰余金	2,544	2,544
利益剰余金	33,745	34,684
自己株式	△646	△646
株主資本合計	37,845	38,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,526	2,730
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	5,134	3,929
その他の包括利益累計額合計	7,660	6,658
非支配株主持分	2,972	2,911
純資産合計	48,477	48,354
負債純資産合計	70,853	69,405

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	16,904	17,335
売上原価	12,699	12,598
売上総利益	4,205	4,736
販売費及び一般管理費	3,129	3,125
営業利益	1,075	1,611
営業外収益		
受取利息	30	41
受取配当金	55	66
持分法による投資利益	37	15
為替差益	—	31
その他	55	88
営業外収益合計	178	243
営業外費用		
支払利息	30	26
為替差損	95	—
税額控除外源泉税	6	5
その他	25	9
営業外費用合計	158	41
経常利益	1,096	1,813
特別利益		
固定資産売却益	1	10
特別利益合計	1	10
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	7	2
特別損失合計	7	2
税金等調整前四半期純利益	1,090	1,820
法人税等	302	508
四半期純利益	787	1,312
非支配株主に帰属する四半期純利益	41	60
親会社株主に帰属する四半期純利益	746	1,251

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	787	1,312
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90	156
繰延ヘッジ損益	5	△1
為替換算調整勘定	1,146	△1,284
持分法適用会社に対する持分相当額	78	21
その他の包括利益合計	1,320	△1,108
四半期包括利益	2,108	204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,001	250
非支配株主に係る四半期包括利益	106	△45

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用し、繰延税金資産の回収可能性を検討のうえ計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	412 百万円	465 百万円
のれんの償却額	25 "	25 "

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
国内	575	2,933	1,187	2,647	1,367	8,710	516	9,227	—	9,227
海外	140	5,065	376	1,565	251	7,400	276	7,676	—	7,676
顧客との契約から生じる収益	716	7,998	1,563	4,213	1,619	16,111	793	16,904	—	16,904
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
売上高										
外部顧客への売上高	716	7,998	1,563	4,213	1,619	16,111	793	16,904	—	16,904
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	33	22	2	0	64	230	294	△294	—
計	721	8,032	1,586	4,215	1,619	16,175	1,023	17,199	△294	16,904
セグメント利益	55	281	81	406	193	1,018	57	1,075	—	1,075

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品、建設資材を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
国内	1,084	3,109	1,275	3,161	1,327	9,957	587	10,545	—	10,545
海外	27	4,087	339	1,875	295	6,625	164	6,789	—	6,789
顧客との契約から生じる収益	1,111	7,196	1,615	5,036	1,622	16,582	752	17,335	—	17,335
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
売上高										
外部顧客への売上高	1,111	7,196	1,615	5,036	1,622	16,582	752	17,335	—	17,335
セグメント間の内部売上高 又は振替高	51	11	28	1	0	94	255	349	△349	—
計	1,163	7,208	1,644	5,038	1,623	16,677	1,007	17,685	△349	17,335
セグメント利益	170	524	123	561	194	1,575	35	1,611	—	1,611

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品、建設資材を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。